

会 議 録

会議の名称		第9回南方地域開校準備委員会
開催日時	令和7年12月16日（火）	
	午後7時00分 開会	
	午後8時10分 閉会	
開催場所		南方総合支所 2階 大会議室
委員出席者	永 浦 清太郎	委員 南方小学校PTA
	鈴 木 修 仁	委員 西郷小学校PTA
	亀 井 希	委員 東郷小学校PTA
	佐々木 佑 貴	副委員長 南方中学校PTA
	高 橋 俊 朗	委員 南方小学校学校運営協議会
	熊 谷 一	委員 西郷小学校学校運営協議会
	鹿 野 幸 子	委員 東郷小学校学校運営協議会
	山 田 俊 道	委員長 南方地域行政区長会
	佐 竹 真由美	委員 南方幼稚園PTA
	浅 野 貴 弘	委員 南方認定こども園父母の会
	鈴 木 久 美	委員 南方小学校校長
	佐 藤 康	委員 西郷小学校校長
	熊 谷 るみ子	委員 東郷小学校校長
	千 葉 和 幸	委員 南方中学校校長
教育委員会・事務局出席者	小野寺 文 晃	教育委員会教育長
	新 田 公 和	教育部長
	安 部 保 男	学校再編推進室長
	菊 地 泰 弘	学校再編推進室長補佐兼学校再編推進係長
	西 條 貴 伸	学校再編推進室主査
欠席者	三 浦 隆 悦	委員 南方中学校学校運営協議会
傍聴者	1人	
議事		(1) （仮称）南方小学校の校章の選定について (2) （仮称）南方小学校の校歌の制作について
	事務局	開会 午後7時00分 第9回南方地域開校準備委員会を開会する。 本日は、小野寺文晃教育長及び新田公和教育部長が出席している。なお、三浦隆悦委員から欠席連絡を受けている。 はじめに、教育長から御挨拶申し上げる。
	教育長	委員の皆様には、お忙しい時期に本日の開校準備委員会にご出席いただき感謝申し上げます。また、日頃から本市の教育行政に御理解をいただいていることに、重ねて感謝申し上げます。 これまで、委員の皆様にはそれぞれの立場からたくさんのご意見をいただき、新南方小学校の開校に向けて積極的な議論を重ねてきていただいた。そのような中、前回の会議で事務局からご説明させていただいたとおり、新しい南方小学校の校舎の配置を検討する中で様々な課題が浮上し、結果として開校時期を1年延期し、令和11年4月に変更せざるを得ない、そのような状況となってしまった。 これまで委員の皆様方が長期にわたり会議を重ね、真摯で熱心な話し

議事 1		<p>いをしていただいていたところ、このような結果になってしまったことを、教育委員会を預かる長として痛恨の極みであり、ざんきに堪えないと感じている。委員の皆様には、本当に申し訳ない結果となったことをこの場をお借りしてお詫び申し上げたい。</p> <p>委員の皆様には、このような状況にあっても、将来の南方の子どもたちの姿を思い描きながら、引き続き議論を重ねていただきたいと思っている。</p> <p>地域の皆様に愛される学校、地域の皆様と育てていく学校を目指してまいりたいと考えているので、引き続きご理解とご支援を頂戴したい。</p>
	事務局	議事に入る。進行は委員長にお願いする。
	委員長	<p>議事に入る前に、事務局にお願いしたい。南方中学校学校運営協議会の代表である三浦隆悦委員の欠席が続いている。代理人を出席させてもらうなどの対応をすべきではないかと思う。事務局で検討していただきたい。</p> <p>では、議事に入る。議事 1 は「(仮称) 南方小学校の校章の選定について」だが、前回の会議で、各委員が 2 点ずつ選び、その中から委員会として 3 点に候補を絞ることとしていた。一度事務局に説明をお願いする。</p>
	事務局	(資料 1 に基づき説明)
	委員長	<p>説明のとおり、資料 1 に掲載された作品から 3 作品を選考したい。どのように選ぶかも含め、意見があれば発言していただきたい。</p>
	委員長	<p>獲得票が最も多かったものが作品番号 A-005 で 7 票、次点が S-004 の 4 票という結果であり、その他得票のあったものはいずれも 2 票または 1 票だった。</p> <p>私としては、7 票を得た作品と 4 票を得た作品を選び、残る 1 枠については、2 票獲得した作品の中から 1 つ選ぶのが良いのではないかとと思うが、いかがか。意見があれば発言していただきたい。</p>
	委員	上位 2 作品は、委員長発言のとおり決定して良いと思う。
	委員長	残る 1 枠については、いかがか。
	委員	多数決がいいのではないか。
	委員	上位 2 作品も得票数をもとに決めたのだから、3 作品目も多数決で決めていいのではないか。
	委員長	<p>では、多数決で決めることとするので、ふさわしいと思う作品に挙手していただきたい。</p> <p>(採決)</p>
	委員長	結果のとおり、候補の 3 つ目は作品番号 A-004 とする。

		<p>3つの候補作品が決まったが、投票に付すにあたって補作が必要かどうか、それぞれの作品について検討したい。</p>
委員		<p>A-005 は補作の必要はないだろう。A-004 は生成 A I で作ったような印象を受けるが、補作は必要ないと思う。</p> <p>S-004 は手書きで白黒なので補作が必要だと思う。ただし、補作にあたる教員が勝手に色を決めることはできないので、この委員会でどんな配色が良いか決める必要がある。</p> <p>もしくは、色を付けない白黒のデザインで投票にかける方法もあると思う。A-004 は白黒ではないが単色のデザインであるし、A-005 も色数が少なく添付の説明資料に白黒のイメージも掲載されている。</p>
委員		<p>3つの小学校の校章をモチーフとしたという説明書きがあるので、モチーフとなった校章の色をもとに着色することも考えられるが、3校の校章にない要素の色は決められない。</p>
副委員長		<p>先の事務局の説明では、白黒の作品は色をどうするか検討してほしいという話だったが、逆にすべての作品を白黒に統一して投票にかけるとするのはどうか。</p>
事務局		<p>そのような方法もあると思う。投票で決める場合、デザインよりも色が結果に影響することもある。投票は白黒で行い、選ばれた作品について色をどうするか、この委員会で検討する方法もある。</p>
委員		<p>応募作品の色を変えたら、応募者が納得しない可能性もあるのではないかな。</p>
事務局		<p>応募用紙には、必要に応じ色彩・形状その他の要素を補作・修正する必要があることを明記している。</p>
委員長		<p>やはり、色がついていない作品に色を付けるというのは難しいと思う。</p>
委員		<p>副委員長の話のように、校章の投票は白黒のもので行い、その結果が分かってから色をどうするか検討するという方がいいのではないかな。</p>
委員長		<p>それが良いと思う。3作品とも白黒のデザインで投票に付して、色はその後に検討することとしたいと思う。よろしいかな。</p> <p>(異議なし)</p>
委員長		<p>ではそのように決定する。</p>
副委員長		<p>事務局に確認したいのだが、作品番号 A-005 と S-004 は、白黒にするために補作の先生にお願いする必要はないかな。</p>
事務局		<p>A-005 は、資料中に白黒イメージがある。提出していただいたデータは P D F ファイルだが、Google フォームで投票するのに十分な解像度な</p>

		ので先生にお願いする必要はない。A-004 は白黒ではないが、簡単な画像編集で済むので事務局で対応させていただく。
	委員	補作する S-004 だが、原案ではデザイン中の「南」の字は明朝体だ。応募作品のとおりで良いと思うが、校章の場合ブロック体にする場合が多いようにも思う。原案に忠実にすべきか、それとも補作者に任せてよいか。
	教育長	字体については、補作の先生に複数案を作ってもらって、その中から投票にかけるものを選べばよいのではないかな。
	委員	では、複数案作って次回提示することとしたい。
	委員	1 点確認したいことがある。前回の会議録を見ると、この校章デザインの投票は南方地域の小学校と幼稚園、そして南方認定こども園が対象となっている。しかし、南方にはこのほかにも未就学児が通う施設がある。これらの施設に通う子どもを対象外として投票を実施していいのかきちんと話し合ったほうがいいと思う。委員の皆さんの意見を聞きたい。
	委員	この会議の前身にあたる南方地域学校再編準備委員会の段階では、南方認定こども園（当時は南方保育所）以外の施設からも代表の委員が出席していた。しかし、南方地域以外から通園する子どもが多い等の理由で、委員を出すのをやめたという経緯がある。
	委員	そのような経緯があったとしても、南方幼稚園と南方認定こども園に通う子どもだけという結論で本当にいいのか、きちんと話し合う必要があるのではないかと思い発言した。
	委員	事務局の方でそれらの施設に説明してもらえるのであれば、投票に参加させて良いと思う。
	事務局	南方認定こども園以外の 2 つの保育施設から委員が出席していない理由についてお話しさせていただく。南方地域開校準備委員会を設置する段階で、この 2 施設にも委員の選任をお願いに伺った。しかし、南方地域から通っている子どもが少ないとの理由で、委員の選出は難しいと回答いただいた。ただ、委員を出していなくても南方小学校に就学する子どもがいれば投票させる、ということであれば対応するので、協議していただきたい。
	委員	確かに前回の会議では南方幼稚園と南方認定こども園に通う子どもを対象とするという話をしたが、他にある保育施設を対象外としていいのかという視点で協議すべきではないかと思う。
	教育長	どの施設に通っているかで投票に参加させるかを判断するのではなく、新しい南方小学校に入学するであろう子どもたちを投票に参加させるという考えが筋ではないか。他地域の保育施設に通う子どももいる。手間はかかるが、区長配布など何らかの手段を使って、南方小学校に入

議事 2		<p>学する予定の子どもに投票を呼び掛けるようにしてもいいのではない か。</p>
	委員長	<p>この点のお知らせは事務局にお願いしたほうがいいと思うがいかが か。</p>
	事務局	<p>区長配布で各家庭にも配布するようにする。ただし、区長配布は南方 地域に限定したものとなることをご理解いただきたい。</p>
	委員長	<p>南方地域限定となることについてはやむを得ない考えるので、よろ しくお願いしたい。</p>
	委員	<p>全戸配布とする場合、別の問題が生じる可能性がある。つまり、南方 地域外に住んでいるが新しい南方小学校に就学するようなケースだ。全 戸配布だけではなく、各学校等にも同じチラシを配布してもらう必要が あると思う。</p>
	事務局	<p>学校再編だよりと同様に、全戸配布に加えて各小学校、保育施設等に 投票チラシの配布をお願いするようにしたい。</p>
	委員長	<p>では、そのようにお願いする。ほかに発言はないか。</p> <p>(なし)</p>
	委員長	<p>ないようなので次の議事に進む。議事 2「(仮称) 南方小学校の校歌の 制作について」、前回会議での協議状況について事務局に説明をお願いす る。</p>
	事務局	<p>(会議録をもとに前回の協議内容を説明)</p>
	委員長	<p>では、前回に引き続き協議したい。委員から発言はあるか。</p>
	委員	<p>前回、作曲家の C さんと作詞の候補者である D さんについてもう少し 情報がないと判断できないとのご意見をいただいたので、追加の情報を お話しする。</p> <p>まず、C さんは声楽家の B さんと一緒に活動している方なので、作曲 については B さんから C さんに直接お話しいただいた。C さんは、前回 配布資料に記載の経歴以外に、現在は郷土芸能などを題材とした音楽に 関心をもって取り組んでいるということだった。また、校歌の曲調につ いては、基本的にはどのような要望でも対応できるとのことであり、必 要であれば吹奏楽などの伴奏譜も作成できるとのご提案もいただいた。</p> <p>C さんは作曲家なので、作詞を担当する方を探す必要があるが、C さ んのご家族から D さんではどうかという推薦があったとのことだ。D さ んは市外に住んでいる方だが、ご実家が南方地域にあり、頻繁に行き来 しているとのことだ。D さんは作詞を本業とする方ではない。南方地域 を含め歴史・文化について広く研究されている方で、方々から講演など の依頼がある方だということだ。本日お渡しした 2 枚の資料は、これま</p>

その他		での活動実績を示すものだ。1つは、「ああゆりが丘」という歌の作詞で、5番までである歌詞の3番までを手掛けたとのことだ。また、東北ＩＬＣ推進応援イメージソングの作成にも携わっており、ＣＤのクレジットにはＤさんのお名前がある。
	委員長	いまの発言について委員から質問や意見はないか。
	委員	<p>もうひとつ発言したい。別の委員から提案のあったシンガーソングライターのＡさんも、地域にとって重要な方であり、小学生が歌う歌をつくるのにふさわしい方だと思った。</p> <p>学校では、校歌だけでなく児童会の歌も必要になる。しかし、小学校では音楽を専門とする先生がいないと児童会の歌を作ることは難しいのが現状であり、開校後になかなか児童会の歌を作れないでいる例が多くある。もしご協力をいただけるのであれば、もっと子どもたちに近い児童会の歌の作成というかたちで、かかわっていただくということも考えられるのではないかと考えている。</p>
	委員長	児童会の歌も必要だというお話しだった。委員からなにかあるか。
	委員	Ａさんは南方地域に住んでいる方なので、容易にやりとりができるし、細かな対応をしていただけると思っている。Ｃさんは、世界的に活躍されている方のようなので、こちらの要望に細かく対応していただくことができるのか、気になるところではある。
	委員長	<p>ほかにないか。</p> <p>いずれ決めなければならないものだが、どちらの案も良く、今の時点で決定するのは難しいという印象がある。必ずしも今回決めなければ間に合わないという状況ではないので、各委員で次の会議までに検討していただくということにしたいが、いかがか。</p> <p>(異議なし)</p>
	委員長	<p>では、そのようにお願いします。</p> <p>本日予定していた議事は以上だが、ほかに何かあるか。</p>
	事務局 (学校再編推進室長)	<p>会議冒頭で、教育長から新しい南方小学校の開校時期の延期についてお話をいただいた。私の方から、その延期に至った経緯・理由について補足させていただく。</p> <p>一番の理由は、教育長のお話のとおり建物の配置の再検討に時間を要したことだが、これとあわせて、新しくできる体育館への空調設備の追加、建設資材の高騰、建設業の人件費の上昇、そして令和7年度から建設現場でも週休2日が義務づけられたといった要因がある。これらを踏まえ、事業費の精査と工期の見直しを行ったところ、全体的なスケジュールが当初の予定よりも遅れる見込みとなり、開校の時期の延期が避けられないと判断した。開校を心待ちにしていた児童・保護者をはじめ地域の皆様、この開校に向けて長期にわたって議論をしていただいた委員の皆様、この開校に向けて心より深くお詫び申し上げます。</p>

		<p>教育委員会としては今後、この状況をいち早く保護者や地域の方々にお伝えしたいと考えている。そこで、今月 18 日の区長配布において、今お話した開校の延期に至った経緯、理由を記載した学校再編だよりを発行したいと考えている。</p> <p>本来、開校時期の変更にはこの委員会で議事として合意していただく必要があるが、いち早く地域にお知らせするため正式な手続きの前に周知させていただきたいので、委員皆様のご理解をいただきたい。</p>
	委員長	<p>私はどうしても納得できなかったもので、前回の会議後に市長に会いに行った。別の会議に参加した際は、地域のおじいさん、おばあさんから、なぜ開校が遅れるのかと強いお叱りを受けた。小さい子どもがいる世代が出席する別の会議の際にも、なぜ 1 年も遅れるのかとやはり厳しい指摘があった。私としては、非常に悔しいという思いでいる。多くの委員と事務局でここまで何年も話し合ってきたのに、なぜこのような結果になるのかという気持ちだ。</p> <p>令和 11 年の 4 月には何としても開校できるようにしていただきたい。工事費の上昇とか、働き方改革の影響というような理由も含めて、くれぐれもこれ以上の延期がないようお願いする。</p> <p>私からは以上だが、ほかに委員から発言はないか。</p> <p>(なし)</p>
	委員長	なければ、事務局から次回の会議日程について連絡をお願いします。
	事務局	<p>次回の会議は、校章デザインの候補が完了した後の 1 月下旬ごろを予定している。具体的な日時は決まり次第ご連絡する。</p>
	委員長	では、本日は以上とする。進行を事務局に戻す。
	事務局	以上で、第 9 回南方地域開校準備委員会を終了する。
		閉会 午後 8 時 10 分